

NY マーケットレポート (2015年7月6日)

NY 市場では、ドル円・クロス円大きく下落した反動や、ギリシャ財務相の辞任を受けて、ギリシャと債権団との協議に対する楽観的な見方が引き続き材料視され、比較的堅調な動きとなった。また、大きく下落して始まった米株価が、一時プラス圏まで値を戻したことも、押し上げ要因となった。しかし、午後に入り、株価再び下げ幅を拡大したことや、ECB がギリシャの銀行緊急支援 30 億ユーロ増額の要請を拒否したとの報道などを受けて、ギリシャ情勢への不透明感が強まったとの見方から、安全資産とされる円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は終盤にやや軟調な動きが続いた。

2015/7/6 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	122.45	122.72	121.90
EUR/JPY	135.51	135.59	133.90
GBP/JPY	190.96	191.11	189.50
AUD/JPY	92.11	92.25	90.97
EUR/USD	1.1070	1.1089	1.0982

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.93	122.50
EUR/JPY	136.06	135.14
GBP/JPY	191.26	190.54
AUD/JPY	92.16	91.85
EUR/USD	1.1096	1.1009

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20112.12	-427.67
ハンセン指数	25236.28	-827.83
上海総合	3775.91	+89.00
韓国総合指数	2053.93	-50.48
豪ASX200	5475.00	-63.29
インドSENSEX指数	28208.76	+115.97
シンガポールST指数	3332.94	-9.79

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6535.68	-50.10
仏CAC40	4711.45	-96.68
独DAX	10890.63	-167.76
ST欧州600	378.68	-4.74
西IBX35指数	10540.10	-239.70
伊FTSE MIB指数	21600.72	-907.41
南ア 全株指数	51381.22	-585.86

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	122.54	122.91	122.33
EUR/JPY	135.48	135.98	135.02
GBP/JPY	191.22	191.67	190.60
AUD/JPY	91.87	92.42	91.72
NZD/JPY	81.91	82.44	81.78
EUR/USD	1.1057	1.1092	1.1002
AUD/USD	0.7498	0.7533	0.7489

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17683.58	-46.53
S&P500	2068.76	-8.02
NASDAQ	4991.94	-17.27
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14593.57	-88.82
🇧🇷 ボルサ指数	44794.01	-271.46
🇨🇵 ボベスパ指数	52149.37	-370.04

7/7 経済指標スケジュール

08:30	【豪】6月AiG建設業指数
13:30	【豪】政策金利発表
14:45	【スイス】6月失業率
15:00	【独】5月鉱工業生産
15:00	【南ア】6月外貨準備高
15:45	【仏】5月財政収支
15:45	【仏】5月貿易収支
16:30	【スウェーデン】5月個人消費
17:00	【ノルウェー】5月鉱工業生産
17:30	【英】5月製造業生産高
17:30	【英】5月鉱工業生産
18:30	【南ア】6月SACCI景況感指数
21:30	【米】5月貿易収支
21:30	【カナダ】5月国際商品貿易
23:00	【英】6月NIESR GDP予想
23:00	【米】7月IBD/TIPP景気楽観指数
23:00	【米】5月JOLT労働調査[求人件数]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1173.20	-9.70
NY 原油	52.53	-4.40
CME コーン	426.50	-2.00
CBOT 大豆	1014.75	-15.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.59%	0.63%
3年債	0.94%	0.99%
5年債	1.56%	1.64%
7年債	2.00%	2.09%
10年債	2.29%	2.39%
30年債	3.09%	3.19%

7/7 主要会議・講演・その他予定

・米3年債入札

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 122.76 ユーロ/円 135.17 ユーロ/ドル 1.1012

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6548.19	-37.59	ダウ 先物ミニ	17481	-168
仏 CAC40	4116.55	-91.67	S&P 500 ミニ	2049.75	-19.00
独 DAX	10887.05	-171.34	NASDAQ 100 ミニ	4387.00	-41.75

(出所: SBILM)

21:20

ギリシャ政府当局者

- ・「チプラス首相とメルケル独首相が電話会談中」
- ・「チプラス首相がユーロ圏サミットで提案示す」
- ・「チプラス首相は、ギリシャ側の提案示すことで独首相と合意」

22:20

財政危機のギリシャは、国内銀行の営業停止を数日延長するとの報道。

22:33

米主要株価

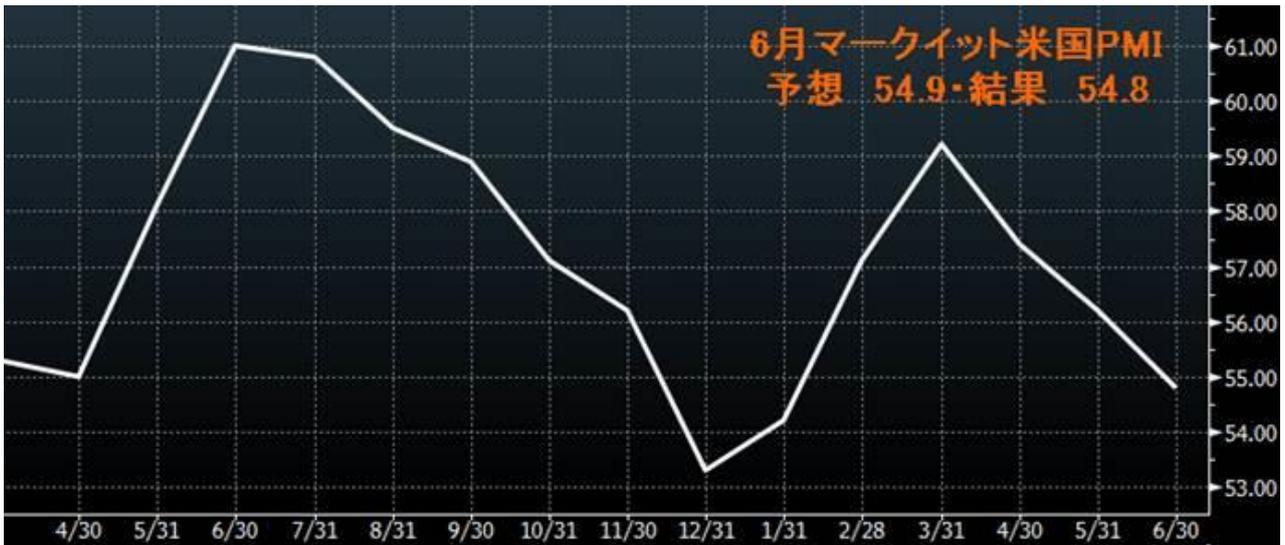
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17597.03	-133.08
ナスダック	4965.14	-44.07

(出所: SBILM)

22:45

◀ 経済指標の結果 ▶

6月マークイット米国 PMI 54.8 (予想 54.9・前回 54.8)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米ISM非製造業景況指数 56.0 (予想 56.4・前回 55.7)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月カナダIvey購買部協会指数 55.9 (予想 56.0・前回 62.3)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《ISM 非製造業景況指数》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
総合指数	56.0	55.7	57.8	56.5	56.9	56.7
景況指数	61.5	59.5	61.6	57.5	59.4	61.5
仕入価格	53.0	55.9	50.1	52.4	49.7	45.5
新規受注	58.3	57.9	59.2	57.8	56.7	59.5
雇用者数	52.7	55.3	56.7	56.6	56.4	51.6

23 : 25

《 要人発言 》

ラガルド専務理事

- ・ 「IMF は要請あればギリシャ支援の用意」

23 : 30

《 経済指標の結果 》

6月米労働市場情勢指数 0.8 (予想 2.0・前回 0.9)

前回発表の 1.3 から 0.9 に修正

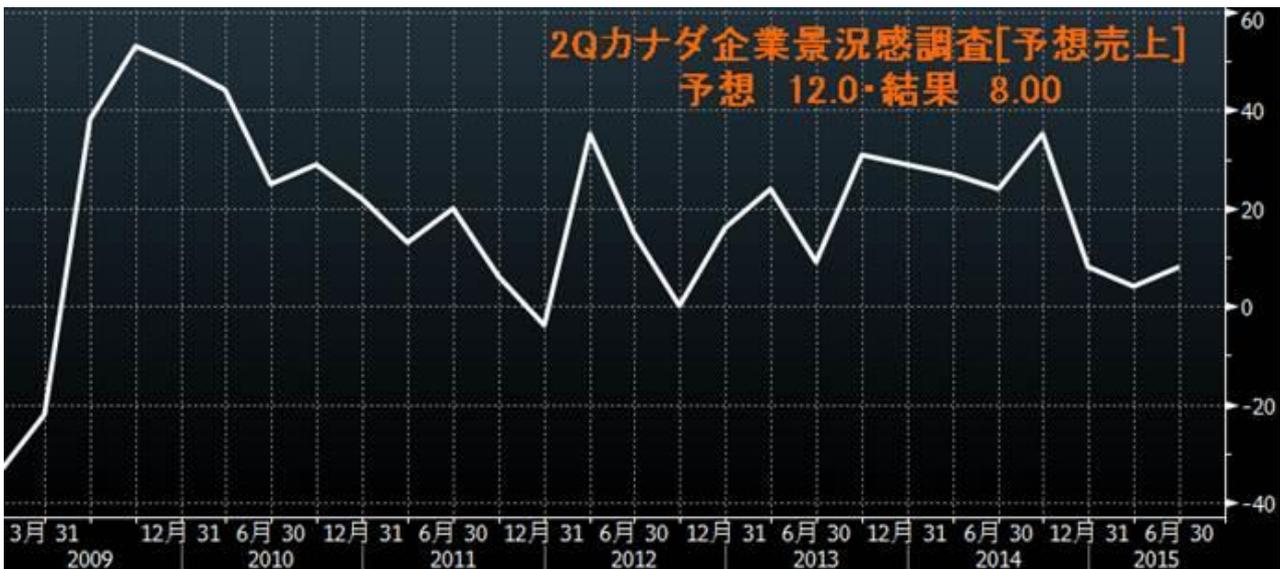


(出所：ブルームバーグ)

23 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

2Q カナダ企業景況感調査[予想売上] 8.00 (予想 12.0・前回 4.00)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

≪ 労働市場情勢指数 (LMCI) ≫

6月・5月・4月・3月・2月・1月・12月

労働市場情勢指数・・・0.8・0.9・-1.2・-1.3・1.4・3.5・7.2

23 : 35

≪ NY 株式市場 序盤 ≫

序盤の株式市場は、ギリシャの財政再建策を問う国民投票で反対が多数を占めたことで、ギリシャのユーロ圏離脱など欧州経済のさらなる混乱を警戒する見方が強まり、主要株価は軟調な動きが先行した。ただ、その後は下げ幅を縮小する動きとなっている。

《ポイント》

7月3日時点の ECB 公的部門購入プログラム 2046.66 億ユーロ (6月26日 1939.00 億ユーロ)、資産担保証券 (ABS) 88.82 億ユーロ (86.01 億ユーロ)、カバード債 960.58 億ユーロ (945.67 億ユーロ)

《 経済指標のポイント 》

(1) 6月のマークイット米国サービス業 PMI 改定値は 54.8 と、3ヵ月連続で低下した。雇用や生産の伸びのペース鈍化が圧迫要因となった。当該指数は 50 が景気の拡大と悪化の分岐点となる。新規事業指数が 5 月から上昇し、速報値から上方修正された。雇用指数は 54.1 と昨年 6 月以来の高水準だった。製造業とサービス業の指数を加重平均した 6 月の総合 PMI 改定値は 54.6 と、5 月の 56.0 から低下。マークイットのチーフエコノミストは、6 月は依然として緩やかな成長を示したが、これらの製造業とサービス業の統計は、悪天候による低迷から回復した 4 月以降、経済拡大のペースが大きく減速したことを示唆していると指摘した。

(2) コンファレンスボード (全米産業審議会) が発表した 6 月の雇用トレンド指数は、129.11 と、前月比+0.5%となり、前年同月比は+4.8%となった。5 月の指数は当初発表の 128.60 から 128.47 に下方改定された。コンファレンスボードの担当者は、雇用トレンド指数は 4-6 月期に上昇の勢いが強まり、夏を通して就業者数が堅調に増加することを示唆していると指摘した。雇用トレンド指数は、CB 消費者信頼感指数の就労関連指数や週間失業保険給付申請件数など、雇用に関する 8 つの指数を基に算出する。

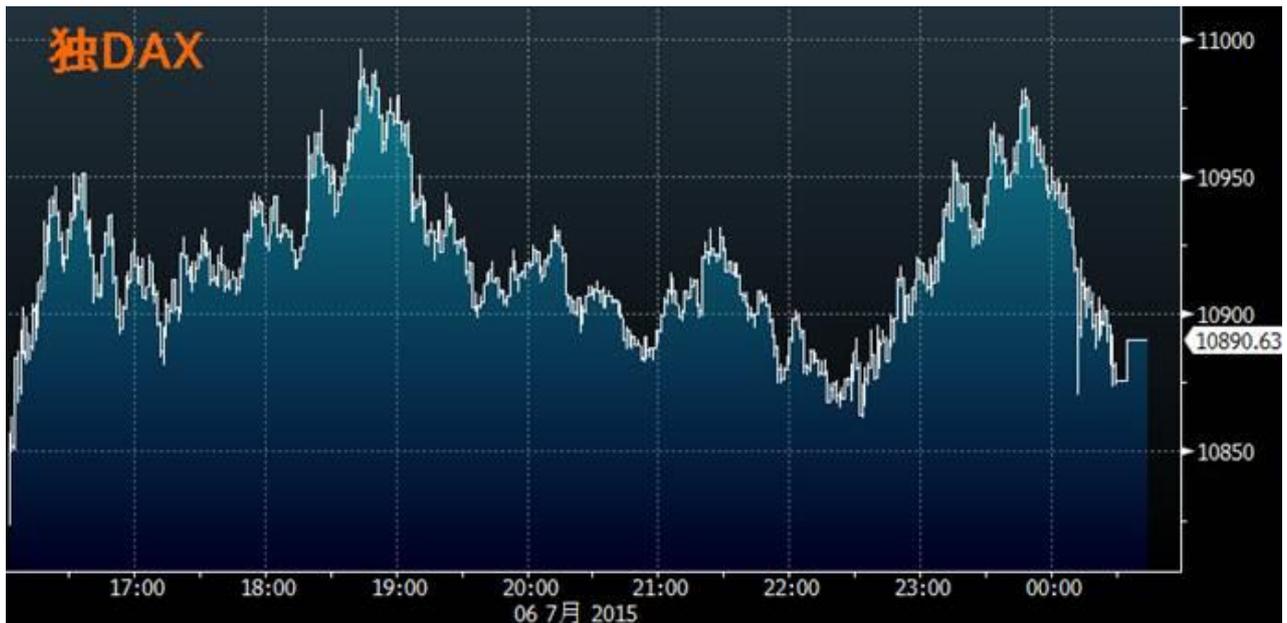
(3) 6 月の米 ISM 非製造業総合指数は 56.0 となり、前月の 55.7 から上昇し、1 年 1 ヵ月ぶりの低水準となった前月から持ち直した。景気指数は 61.5 (前月 59.5)、新規受注は 58.3 (57.9) となったものの、雇用指数は 52.7 (55.3) と 2 ヵ月連続の低下、価格指数も 53.0 (55.9) となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6535.68	-50.10
仏 CAC40	4711.45	-96.68
独 DAX	10890.63	-167.76
ストック欧州 600 指数	378.68	-4.74
ユーロファースト 300 指数	1500.60	-17.75
スペイン IBEX35 指数	10540.10	-239.70
イタリア FTSE MIB 指数	21600.72	-907.41
南ア アフリカ全株指数	51381.22	-585.86

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、財政再建策の賛否を問うギリシャの国民投票で反対が多数となり、同国のユーロ離脱や欧州経済混乱への警戒感が広がり、主要株価は続落となった。



(出所：ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17695.68 (-34.43)、S&P500 2071.06 (-5.72) ナスダック 4995.32 (-13.39)

#### 《欧州のポイント》

EUなどが求める財政再建策への賛否を問うギリシャの国民投票は5日開票の結果、反対が61.31%、賛成は38.96%となり、予想に反し大差で反対派が勝利した。投票率は62.5%となった。

ギリシャが財政破綻し、欧州単一通貨ユーロ圏から離脱を迫られる事態も想定され、EUは最大の試練に直面している。欧州当局は対応に着手、危機の波及阻止へ全力を挙げる。6日にはドイツのメルケル首相とフランスのオランド大統領が会談。ECB理事会で、ギリシャの中央銀行が5日に要請した緊急支援枠の増額や量的緩和の強化を検討。

7日にユーロ圏の財務相会合と首脳会議をそれぞれ開き、対応を話し合う。欧州統合の象徴ユーロは1999年の誕生以来、離脱の前例はない。国民投票は、ギリシャがEUの支援と引き換えにこれまで行ってきた年金支出削減など緊縮策への不満が強く、一段の負担を求める再建策への圧倒的な反対につながった。

辞任を表明したギリシャのバルファキス財務相は、後任について、国際債権団との協議で交渉代表を務めるユークリッド・ツァカロトス氏が有力な候補となる可能性があることを示唆した。バルファキス氏は、ツァカロトス氏とともに7日、記者団と会談するとしている。

#### 《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、EUなどが求める財政再建策の賛否を問う週末のギリシャの国民投票で反対派が勝利し、ユーロ圏離脱の可能性が高まったことから、欧州や世界経済に悪影響が及ぶとして投資家のリスク回避志向が強まり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。ただ、その後は米ISM非製造業景況指数の改善をきっかけに売りも出て、相場の上げ幅が縮小した。

午前の利回りは、30年債が3.13%（2日午後3.19%）、10年債が2.33%（2.39%）、7年債が2.04%（2.09%）、5年債が1.59%（1.63%）、3年債が0.96%（0.99%）、2年債が0.61%（0.63%）。

1 : 20  
フィッチ

- ・「ギリシャは、国民投票でユーロ圏離脱へと一段と傾く」
- ・「ギリシャと債権団の合意はまだ成立可能」
- ・「ギリシャのユーロ圏離脱となれば金融市場の変動性上昇へ」

2 : 40  
《 要人発言 》

メルケル独首相～オランダ仏大統領とパリで記者会見

- ・「ギリシャ国民投票の結果尊重」
- ・「ギリシャとの協議への扉は引き続き開かれている」
- ・「ESM 活用プログラムに向けた協議はまだできない」

2 : 47  
ECB

- ・「ギリシャの銀行向け ELA を現状据え置き」
- ・「ギリシャ向け ELA の担保のヘアカット調整」

3 : 30  
NY 金は、中心限月が 2 日比 9.70 ドル安の 1 オンス=1173.20 ドルで取引を終了した。

4 : 30  
IMF は、専務理事とギリシャ首相の電話会談について声明

- ・「IMF は、ギリシャへの拠出不可能と専務理事がチプラス首相に伝えた」
- ・「IMF 専務理事は、要請あれば技術的な支援をギリシャに提供の意向」

4 : 35  
《 要人発言 》  
デイセルブルム・ユーログループ議長

- ・「第 3 次救済の選択肢はギリシャの提案次第」

4 : 35  
関係者

- ・「ECB は、ギリシャ銀行緊急支援 30 億ユーロ増額の要請を拒否」
- ・「ECB は、ギリシャ政府債などの担保割引率を 45%に引き上げ」

4 : 45  
NY 原油は、中心限月が前日比 4.40 ドル安の 1 バレル=52.53 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1173.20	-9.70
NY 原油	52.53	-4.40

(出所 : SBILM)

### ◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、ギリシャの国民投票で EU の求める財政再建策が否決されたことから、ギリシャのユーロ圏離脱や欧州経済混乱への警戒感が強まり、比較的安全な資産とされる金を買う動きが先行した。ただ、ユーロ安ドル高が進み、ドルの代替資産としての需要が弱まったことから、マイナス圏で推移する場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

### ◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、ギリシャが国民投票で EU の求める財政再建策を否決したことで、欧州経済が混乱し原油需要が減少するとの懸念から売りが先行。また、最近の中国株下落を背景に先行き不透明感が強まったことや、欧米など 6 カ国とイランの核協議が最終合意に至れば供給が増えるとの警戒感も押し下げ要因となった。終値ベースでは、4 月中旬以来約 3 ヶ月ぶりの安値水準となり、下げ幅は 2 月 4 日以来の大きさとなった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17683.58	-46.53	17734.36	17564.36
S&P500 種	2068.76	-8.02	2078.61	2058.40
ナスダック	4991.94	-17.27	5020.71	4960.93

(出所: SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、ギリシャの財政再建策を問う国民投票で反対が多数を占めたことで、ギリシャのユーロ圏離脱など欧州経済のさらなる混乱を警戒する見方が強まり、主要株価は売りが先行した。ただ、その後は下げ幅を縮小する場面もあったが、終盤には再び下げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週2日比165ドル安まで下げる動きとなった。しかし、その後は下げ幅を縮小する動きとなり、プラス圏まで値を戻す場面もあったが、終盤にかけては再び軟調な動きとなった。



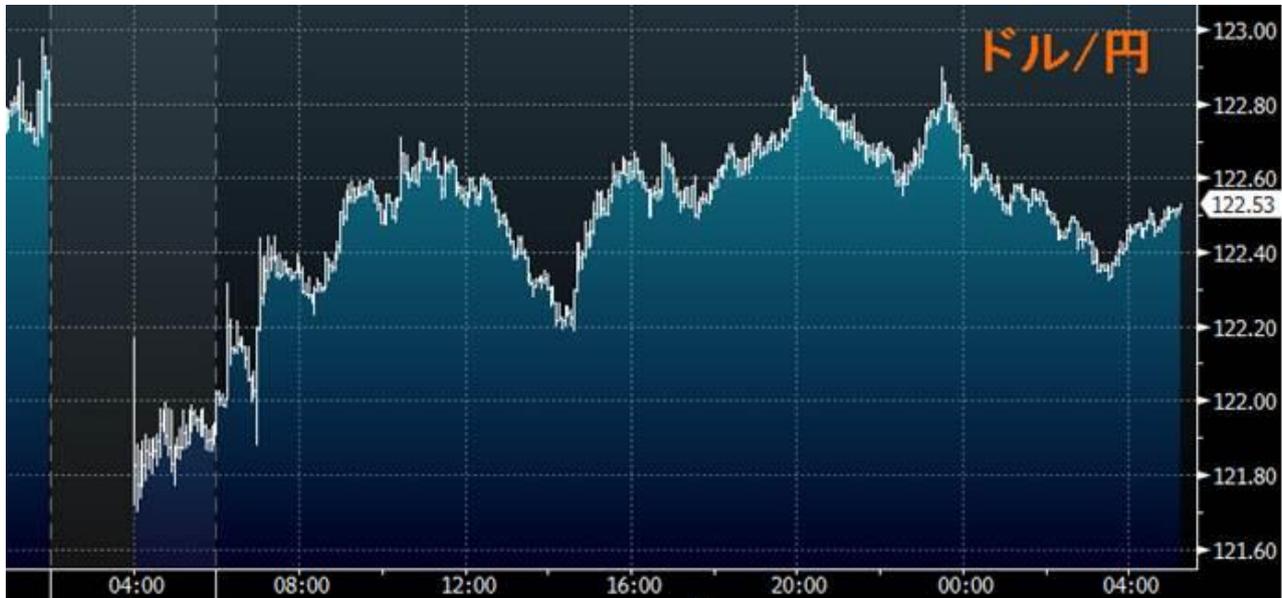
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.54	122.91	122.33
EUR/JPY	135.48	135.98	135.02
GBP/JPY	191.22	191.67	190.60
AUD/JPY	91.87	92.42	91.72
NZD/JPY	81.91	82.44	81.78
EUR/USD	1.1057	1.1092	1.1002
AUD/USD	0.7498	0.7533	0.7489

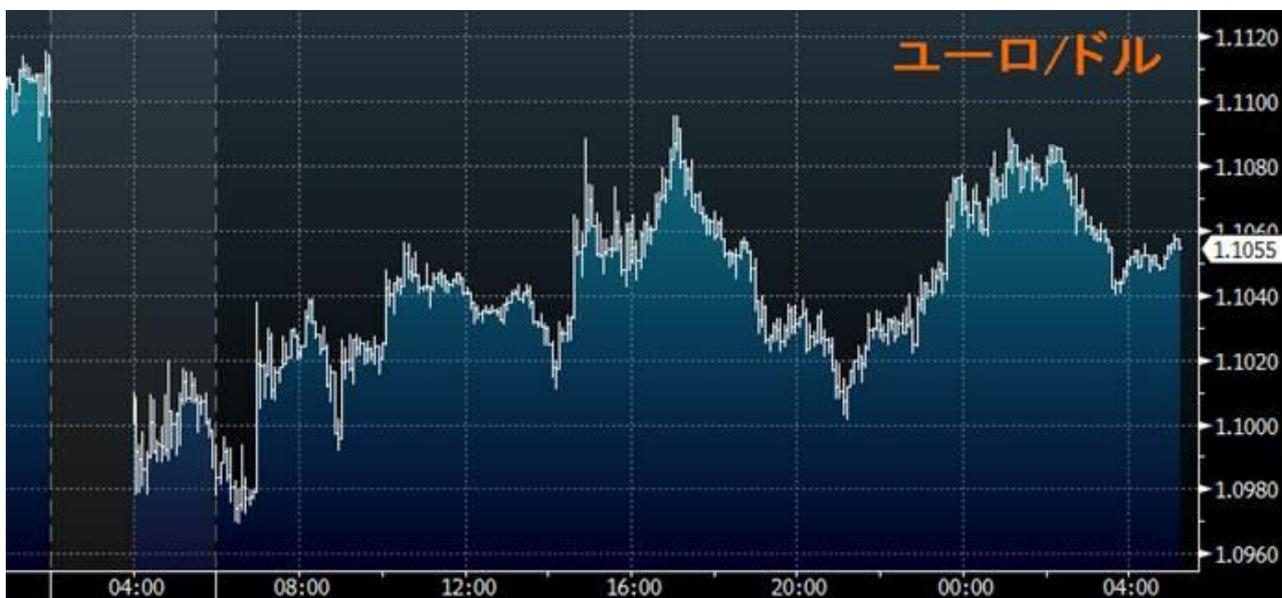
(出所: SBILM)

## 《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は下落した株価が反発したことなどを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きも見られたものの、ギリシャ情勢の先行きを見極めたいとの思惑も広がり、終盤には再び安全資産とされる円を買う動きが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。